



神々の道

「鹽竈神社」をはじめ、古来より塩竈の地を見守ってきた数々の神様に縁のある道を巡る。かの松尾芭蕉も松島を訪ねる前に鹽竈神社を参拝したことが『奥の細道』にも綴られている。



⑤塩竈市杉村悖美術館
洋画家・杉村悖氏の世界に直に触れる美術館。静物画をはじめとした杉村氏の作品を常設展示するほか、市有形文化財指定の建物（昭和 25 年建築）も見どころの一つ。
＊開館／10:00～17:00(最終入館 16:30)
＊休／月曜（祝日はその翌日）・年末年始
＊観覧／常設展：一般 200 円、高校生 100 円 中学生以下 無料。企画展は別途。



④荻原醸造
「鹽竈神社」の御用商人として、江戸時代から続く老舗。店先の大きな仕込み樽が目印の外観で、建物は江戸後期に建てられたもので 170 年は経っている。
＊営業／9:00～17:00
＊休／不定休



③旧亀井邸
大正 13 年（1923 年）に亀井商店（現カメイ株）の初代社長が建築。和館に洋館を取り入れた「和洋併置式住宅」の建築であり、現代の技術では再現が難しいとされるほど、極めて歴史的価値の高い建造物。
＊開館／10:00～15:30
＊休／火曜・水曜・木曜
＊観覧／無料



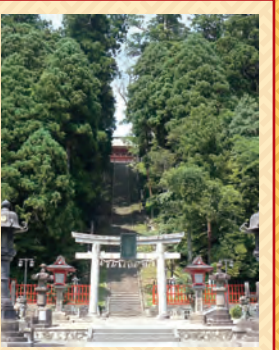
②丹六園
「鹽竈神社」の門前町にある、木造・町屋作りの風情を感じる建物は 1720 年創業。銘菓『志ほがま』は、代々受け継がれた昔ながらの製法で塩竈の古き良さ味を守り続けている。
＊営業／8:30～17:00
＊休／第 1・3 水曜



①太田與八郎商店
現在も昔と変わらぬ味を作り出している味噌醤油醸造元。昭和 4 年に、釘を使わずに建てられた店舗付住宅と大正 14 年当時世界的に流行したモダニズム建築の工場は塩竈市文化景観賞を受賞している。
＊営業／9:00～17:00
＊休／第 1・3・5 日曜
ゆめ博期間は、10/21 のみ休業。

門前の道

江戸、大正、明治、昭和初期と各時代の塩竈を彩った歴史的建造物を巡る道。門前町の風情を楽しんでいただきたい。



②表参道
鹽竈神社の表参道は 202 段の石段からなり、「表坂」「男坂」などとも呼ばれている。年 3 回行われる氏子三祭では、氏子たちが約 1 トンの御神輿を担いでこの石段を上り下りする。



①志波彦神社・鹽竈神社
鹽竈神社は、陸奥国一之宮として 1,200 年の歴史を誇り、主祭神の鹽土老翁神（しおつちおじのかみ）は、大漁祈願や海上安全・安産の神として信仰され、志波彦神社は、「延喜式名神大社」として、古くから崇敬されている。



③御神木
表参道から楼門をくぐり手水舎の奥にある「老杉御神木」。樹齢約 800 年とも言われ、塩竈市の天然記念物に指定されている。



④亦無岡（またなのおか）
七曲坂を上った先には神龍社があり、その西隣に亦無岡（またなのおか）がある。明治天皇が東北御巡幸の際、この岡にて松島の景色をご覧になられたと言われている。



⑥七曲坂
鹽土老翁神が通られた坂道と伝えられており、鹽竈神社最古の参道。七曲坂の道を曲がる度に心身共に清められる古道。＊舗装されていない自然道なので、足元に注意！



⑦鞘堂（さやどう）
七曲坂入口の四方跡公園の中には「鞘堂」がある。ここには昔、氏子三祭で使用する御神輿を奉安していた。また、この四方跡公園には、鹽土老翁神が座って休まれた“おこしかけ石”と言われる石や数々の神社にまつわる石碑がある。



⑤鹽竈神社博物館
伊達綱村が奉納した太刀「来国光」（国指定重要文化財）をはじめ、伝来の宝物を中心に、鹽竈神社にかかわる歴史資料等を展示している。
＊開館／8:30～16:30 ＊休／無（臨時休館有）
＊観覧／一般 200 円、高校生・中学生 150 円 小学生 80 円



⑧御釜神社
鹽竈神社の末社であり、鹽竈神社と同じ鹽土老翁神が祀られている。芭蕉は塩竈を訪れた際、この御釜神社にも訪れ、神輿を拝したことが奥の細道に記されている。塩竈の地名の由来は、こちらの御釜神社に伝わる神話による。